

平成22年11月15日
土木建築部 河川課

玉来ダムの検証について

一級河川大野川水系玉来川に建設を予定している玉来ダムの検証に係る「第1回検討の場」を下記の日程で行いますのでお知らせします。

玉来ダムは、昭和57年、平成2年の大水害を契機として、平成3年に竹田水害緊急治水ダム建設事業として、稲葉ダムとともに事業採択されました。

稲葉ダムについては、平成15年度に本体工事着手し、本年5月末には、試験湛水を無事に終え、11月7日に竣工式を行ったところです。

一方、玉来ダムは、平成3年度の事業採択以来、ダムの調査に着手し、平成21年8月にダムの位置及び型式が決まり、本年度より詳細設計、用地測量等の本体工事着手に向けた準備作業にかかる予定でした。

しかしながら、国の「できるだけダムにたよらない治水」への政策転換に伴って、国土交通大臣から本年9月28日に「ダム事業の検証に係る検討」の要請を受け、県として「検証作業」を実施することとしました。

県では、学識経験者や行政機関、地域住民の代表等から構成する「検討の場」を組織し、今後数回の会議を経て、大分県事業評価監視委員会の意見を聴いた上で、対応方針を決定する予定です。

記

■「第1回検討の場」

1. 日 時 平成22年12月1日（水） 13時30分～
2. 場 所 大分県竹田総合庁舎 3F大会議室
竹田市大字山手1501-2
3. 討議内容（予定）
 - ・会議規約等について
 - ・玉来ダム検証手順について
 - ・ダムを含む複数の治水対策案（26方策）について
 - ・複数の治水対策案の概略評価について

※ 「ダムの検証」に関する詳細については、国土交通省河川局ホームページ
http://www.mlit.go.jp/river/shinngikai_blog/tisuinoarikata/index.htmlを参照願います。

◆玉来ダム

★諸元（予定）

堤高 H=52m、堤頂長 L=130m、総貯水容量 V=3,950千m³

★目的

洪水調節（玉来川の洪水防御）

★型式

重力式コンクリートダム（流水型ダム）

連絡先 河川課ダム・海岸班

山田・加藤

TEL 097-506-4596

※ 注意事項

当日は会場の都合により、傍聴者を20名程度とさせていただきます。（先着順）
駐車場には、限りがあります。公共交通機関あるいは乗り合わせてお越しください。

ダムの検証について

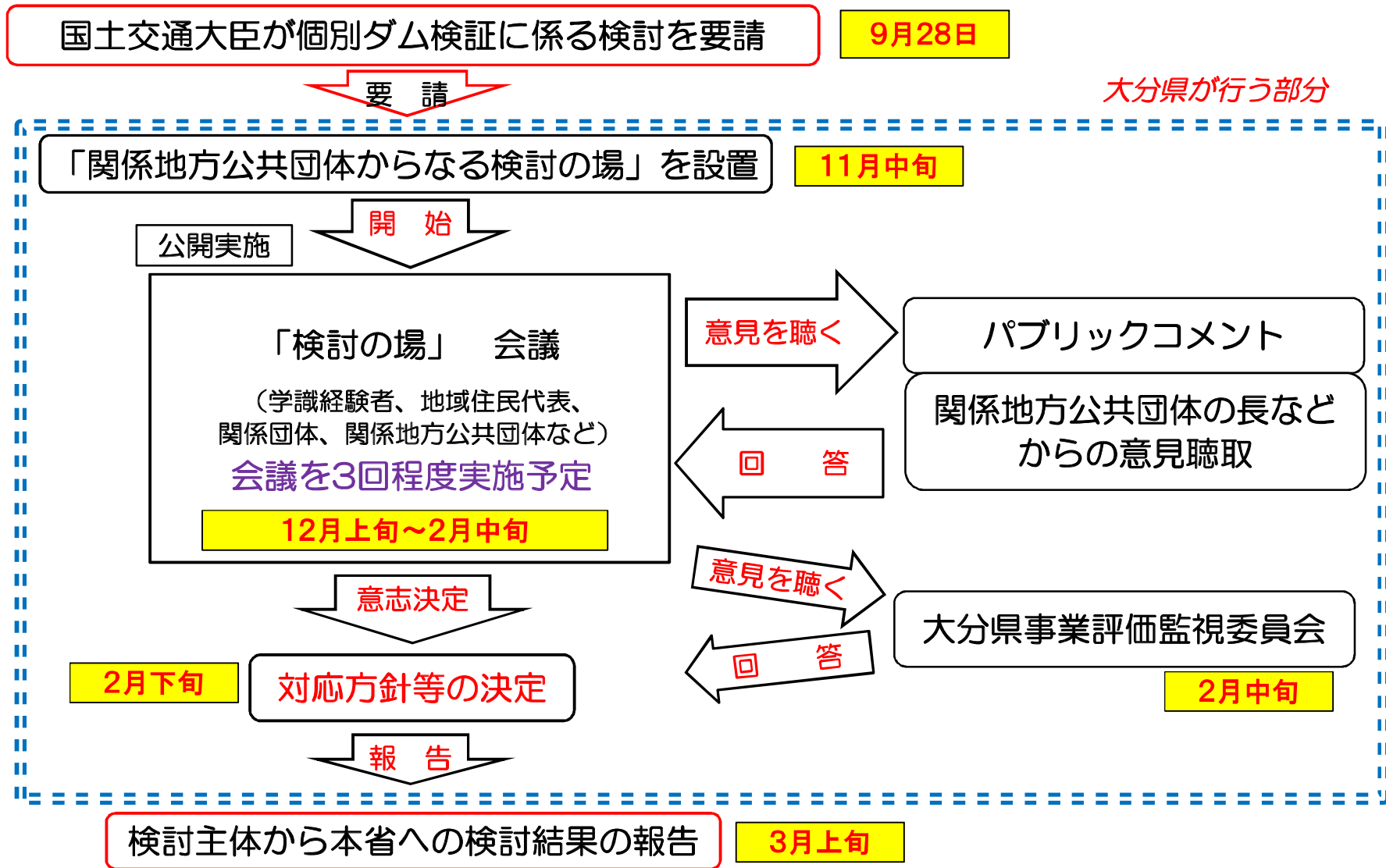
「ダム検証」に係る経過

- H21.10. 9 前原大臣のコメントとして、国・水資源機構が実施している56事業と道府県が実施している87事業について、平成21年度内に①用地買収、②生活再建工事、③転流工工事、④本体工事の4段階に分け、新たな段階には入らないこと発表する。(H22は143事業の内、完成6と中止1を除く、136事業)
- H21.12.3 「今後の治水対策のあり方に関する有識者会議」の発足及び第1回会議を開催する。
- H21.12. 15 前原大臣より「できるだけダムにたよらない治水」への政策転換に対するご協力のお願いが道府県知事に出される。
- H21.12. 25 平成22年度に事業を実施する136事業のうち、①既に、ダムに頼らない治水対策の検討が進んでいるもの、②既存施設の機能増強を目的としたもの、③11月までにダム本体工事の契約を行っているものを除く、89事業を検証対象とすることを発表する。
- H22.7.13 第11回「今後の治水対策のあり方に関する有識者会議」が開催され、ダム検証の指針となる「中間とりまとめ(案)」が発表される。
- H22.7. 16 都道府県の意見照会及び国民に対して意見募集を行う。(7.16～8.15)
- H22.9. 27 第12回「今後の治水対策のあり方に関する有識者会議」が開催され、ダム検証の指針となる「中間とりまとめ」が国土交通大臣に提出される。
- H22.9. 28 都道府県知事に対し、「検証に係る検討」を行うよう要請文書が送付される。

玉来ダムの経過

- S57.7 梅雨前線豪雨により、竹田水害が発生する。
- S59 玉来川の河川改修事業に着手する。(小規模河川改修事業)
- H2.7 梅雨前線豪雨により、竹田水害を上回る豊肥大水害が発生する。
- H3 玉来ダムと稲葉ダムの2ダムで竹田市を守る竹田水害緊急治水ダム建設事業が採択され
- H3～H12 地形測量、地表地質踏査、ダムサイトボーリング調査、水文調査等を実施する。(H9年度玉来川の河川改修事業が完了する。)
- H13 ダム計画審査会でダム計画の基本事項を審査される。
- H13～H21 ダムサイト・貯水池ボーリング調査、環境調査、計画堆砂検討、地質総合解析、ダム本体概略設計、水文調査等を行う。
- H21.8.25 ダムサイト・型式の基本設計会議にて、県案が了承される。
- H22.9.28 国土交通省より、玉来ダムの検証作業の要請文が送付される。

玉来ダム 「検証」の流れ



ダム検証における検討の場 委員名簿

系列	氏名	分野	所属
学識経験者	いさもと のぶよし 諫本 信義	林学(森林)	NPO 法人 森と海の共生・ネットワーク 代表理事
	かわの たみお 川野 田實夫	環境(水質環境)	大分大学全学教育機構 特任教授
	こまつ としみつ 小松 利光	河川工学(河川計画)	九州大学大学院 教授
	さとう しんいち 佐藤 眞一	環境(哺乳類・爬虫類)	大分生物談話会 顧問
	しまおか あきら 島岡 章	環境(鳥類)	大分大学学術情報拠点 教授 日本野鳥の会大分県支部
	なかの あきら 中野 昭	河川工学(ダム)	大分工業高等専門学校 名誉教授
	みやけ たけし 三宅 武	環境(水生生物・昆虫類)	大分昆虫同好会 副会長
地域関係者	あだち けさとし 足立 今朝年	地域住民	計画地 住民代表(上川床)
	かん のりお 菅 徳郎	"	宮城地区自治会長会 会長(炭竈)
	ごとう やすお 後藤 泰男	"	松本地区自治会長会 会長(下矢倉)
	たん とうじ 丹 統司	"	玉来地区自治会長会 会長(西)
	はやかわ たかし 早川 和	"	竹田地区自治会長会 会長(殿町)
	かい さよこ 甲斐 小夜子	地域づくり	宮城地区食と農を考える会 代表
	わたなべ ゆみこ 渡邊 由美子	"	NPO 法人 夢苞(ゆめつと) 理事長 大分県都市(まち)づくり懇談会 委員
	ごとう ますお 後藤 万壽郎	商業・観光	竹田商工会議所 会頭
	くどう えいじ 工藤 英二	農業	大分県農協大分みどり地域本部 理事地域本部長
	よしだ ひろやす 吉田 裕康	"	竹田市農業委員
	えとう とよき 恵藤 豊喜	漁業	大野川漁業協同組合 代表理事組合長
	こだま おさむ 児玉 修	利水者	竹田市土地改良区 理事長
	はたもと ひるき 畑元 浩樹	"	九州電力株式会社大分支店 技術部長
行政関係者	あなん ともひろ 阿南 智博	竹田市	竹田市 建設課長
	こだま たつあき 児玉 龍明	"	竹田市 企画情報課長
	しん ひでひと 進 秀人	大分県	大分県土木建築部 河川課長
	やまもと あきこ 山本 章子	"	大分県豊肥振興局 地域振興部長